

第3学年 外国語活動 授業構想シート

授業者 中岡 正年

本実践の主張点	実際に制作物を相手に渡す場面を設定することで、コミュニケーションに必要な言葉や表現について認識する省察性が働くだらう。
---------	---

1. 単元名 Welcome to Wakayama! This is for you!

2. 3年B組の子ども

週1回の外国語活動を楽しみにしている子どもたちが多いと感じている。そのことは授業後の感想文や一学期終了後のアンケート、FLTに対して非常に好感をもっていることから感じられる。最近では、歌や簡単な英語を用いたゲームを通して、徐々に外国語の表現にも慣れてきており、日本と日本以外の国の文化の違いや外国語（外来語）や日本語の違いにも興味をもっている子どもも増えてきている。一方で、自分の考えや思いを伝えることに苦手意識をもっている子どももおり、日常的に使わない外国語でのコミュニケーションに戸惑ってしまっている時もある。

3. 何ができるようになるか

探究力	省察性
<ul style="list-style-type: none"> 自分の表現したいものを作成するために、相手に尋ねることで、さらに相手と交流を深めるには何が必要かを考える力 (主体的に取り組む態度) 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いを伝えたり、聞きたいことを尋ねたりすることで、今後さらに相手とコミュニケーションを図るには、何が必要なのか認識する力 (主体的に取り組む態度を支える省察性)

4. 何を学ぶのか

① 単元の目標

- 相手に伝わるように工夫しながら、自分の作品を紹介しようとしている。
- 欲しいものを尋ねたり、答えたりして伝え合う。

② 教材の価値

本学級は CHANGE(総合的な学習の時間)にて世界遺産の熊野本宮大社に行くことを予定しており、現地で多くの外国人観光客に出会うと考えている。その際、和歌山に来てくれてありがたいの思いを「ウェルカムカード」に込めて外国人観光客に渡すことを考えた。コミュニケーションをとる相手を明確にすることで、外国語で思いを伝える必然性が生まれ主体的に学ぶ一つのきっかけになると想定している。またカード作りの際にも自分の思いを伝えることで活動が展開していくように工夫することで楽しみながらコミュニケーションをとることにもなると考えている。

③学年間・教科間のつながり

色や動物について、英語での言い方について知っている子どもは多いが、形については多くの子どもが知っているとは感じられない。そこで、外国語活動にも慣れてきたこの時期にウェルカムカード作りを通して、形を表す言い方に親しませたい。また **CHANGE** の学習とも関連させ、他者とコミュニケーションを図るための表現や言い方を楽しみながら親しませたいと考えている。

5. どのように学ぶのか

①働かせたい思考スキル

くらべる つなげる まとめる 広げる 予想する 見方を変える

②学習内容を理解し、資質・能力を育成するための学習過程

<p>単元計画（全6時間） 本時 3/6</p> <p>第1時 外国人観光客にウェルカムカードを送ることを確認し、気持ちを伝えるカードにはどのようなものがあるのかを知る。（日本や世界のカード等）</p> <p>第2時 形を表す言葉や物を表す言葉について知る。</p> <p>第3時 ウェルカムカードを作成する。 カードの材料を集める。本時</p> <p>第4時 ウェルカムカードを作成する。 カードについて紹介し、友達のカードの感想を伝える。</p> <p>第5時 外国の方にウェルカムカードを渡す。 （※CHANGEの時間と連携して行う。）</p> <p>第6時 学習の振り返りを行う。</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;"></td> <td style="text-align: center;">単元における授業づくりのしかけ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">探究力を育む</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に外国人観光客にカードを渡すこと（コミュニケーションを図る）場面を設定する。 ・各グループで違う材料をもたせ、各グループで交流する場面を設定する。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">省察性を育む</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・自分ができるようになったことや気づいたことを振り返りの時間に記述させる。 ・受け取った相手が、喜ぶようなカード作りができているかを振り返らせる。 </td> </tr> </table>		単元における授業づくりのしかけ	探究力を育む	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に外国人観光客にカードを渡すこと（コミュニケーションを図る）場面を設定する。 ・各グループで違う材料をもたせ、各グループで交流する場面を設定する。 	省察性を育む	<ul style="list-style-type: none"> ・自分ができるようになったことや気づいたことを振り返りの時間に記述させる。 ・受け取った相手が、喜ぶようなカード作りができているかを振り返らせる。
	単元における授業づくりのしかけ						
探究力を育む	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に外国人観光客にカードを渡すこと（コミュニケーションを図る）場面を設定する。 ・各グループで違う材料をもたせ、各グループで交流する場面を設定する。 						
省察性を育む	<ul style="list-style-type: none"> ・自分ができるようになったことや気づいたことを振り返りの時間に記述させる。 ・受け取った相手が、喜ぶようなカード作りができているかを振り返らせる。 						

6. 何が身に付いたか

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語と外国語の違いに気付き、形の言い方や、欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に伝わるように工夫しながら、自分の作品を紹介しようとする。